



滿洲建築協會雜誌

第十三卷
第三號



中華民國二十八年三月十五日發行(每月二十五日發行)

社團法人滿洲建築協會發行

ホロータイル

フェイスブリック

礦 滓 カ ッ ト

舗 道 煉 瓦

スクラッチタイル

カ ッ ト タ イ ル

機 械 製 煉 瓦

普 通 煉 瓦

專賣特許 鐵 筋 煉 瓦

營 口 煉 瓦 製 造 所

大 連 工 場	大連市管内西山會三春柳一 電話九〇九七番
周 水 工 場	大連市管内周水屯周家屯
大連出張所	大連市越後町二八 電話三九〇五番
馬車配給所	大連市財神街三 電話七七五八番

滿洲建築協會雜誌

目次

卷頭圖版

大蓮寺

本文

ダンスホールの設計に就て……………田中國益…(1)

映畫館の逆勾配床……………(11)

ペン・シユランガー氏の新説

ベルサイユ・シャンデイエール停車場……………(15)

建築家アンドレー・ヴァントル氏

鐵筋コンクリート仕様書に就いて……………淺田繁男…(17)

滿洲の地震古記録年表……………村田治郎…(21)

挿入圖版

寶塚會館

ダンス・パレス

ダンスホール・フロリダ

ベルサイユ・シャンデイエール驛

フランクフルト・アム・マインのシユマン劇場

ニューヨーク・ラヂオ市街の音樂堂

會報……………(25)

編輯後記……………目次裏

— 編輯後記 —

□「ダンス排撃」は「非常時日本」の聲と共に春未だ浅く滿洲の街々に打揚げられた警醒の烽火であつた。その餘韻の尙消えやらぬ昨今、本號が特にダンスホールや劇場の建築に關する資料を多分に盛つた本號を送出すことは見方によつては世論に逆行するものゝ如くであるが、本誌に對する正しい理解を有する諸賢はその決して然らざるを承認せらるゝことであらう。

□ダンスの是非は勿論本誌上に於て論議すべき限りでないのは勿論であるが、ダンスホールの設計及施工は如何にすべきかは建築當事者の専門智識として心得ておかねばならぬ事である。その流行時代にあつては尙更である。

□田中國益氏が本號の爲に、氏の職務上からの経験を基礎として此の一文を寄せられた事は誠に感謝の至りであり、同時に村田編輯が、建築家ベン・シユランガー氏による映畫館の逆勾配床を紹介せられ、併せてダンスホール竝に劇場、音楽堂等に關する諸外國のグラフを選まれたことも、本號を意義付ける上に多大の効果のあつたことは感謝の至りである。

□故小野木會長の追悼號や、撫順號等の特輯に案外手数がかゝり、グレハマにグレハマを重ねて本號も遂ひ此の遅延を見たことは誠に相濟まぬことでした。

□撫順號は四月中には必ず出ることになつてゐますが、其の先本誌の編輯が如何なる方針を取るかは何れ最近表示される事と存じます。

昭和八年三月三十一日

編輯部



大蓮寺本堂 設計横井建築事務所、施工大倉土木會社

